



## 平成26年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月28日

上場取引所 東

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

コード番号 8068 URL <http://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大内 孝好

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 堀切 豊

TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成25年12月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年1月期第3四半期の連結業績(平成25年2月1日～平成25年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年1月期第3四半期	67,781	4.6	1,142	86.0	1,380	108.1	918	169.9
25年1月期第3四半期	64,784	0.2	614	△43.8	663	△46.6	340	△51.2

(注) 包括利益 26年1月期第3四半期 2,120百万円 (—%) 25年1月期第3四半期 103百万円 (△56.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年1月期第3四半期	35.57	35.44
25年1月期第3四半期	13.18	13.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年1月期第3四半期	77,553	62,677	80.7	2,423.80
25年1月期	72,490	61,303	84.5	2,371.67

(参考) 自己資本 26年1月期第3四半期 62,598百万円 25年1月期 61,252百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年1月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年1月期	—	15.00	—	—	—
26年1月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年1月期の連結業績予想(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	5.5	1,600	121.5	1,850	103.3	1,150	171.4	44.53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年1月期3Q	28,800,000 株	25年1月期	28,800,000 株
② 期末自己株式数	26年1月期3Q	2,973,602 株	25年1月期	2,973,074 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年1月期3Q	25,826,743 株	25年1月期3Q	25,827,441 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	10
4. 補足情報 .....	10
(1) 品目別売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、米国経済の回復や欧州経済の底入れ、さらには日本政府の経済政策により輸出・生産動向に改善が見られ、先々に向けて景気回復への期待感が高まっています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、産業向けなど半導体関連の一部分野で徐々に需要回復の動きが見え始めたほか、コンピュータ関連についてもインフラ系を中心にIT関連投資は比較的堅調に推移しています。

このような環境の中で当社グループは、主力商品の各種半導体や、システム情報機器・ネットワーク関連商品等の販売、さらには中長期的な収益の拡大に向けた高付加価値型のサービス・ソリューションの展開に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は677億81百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は11億42百万円（前年同期比86.0%増）、経常利益は13億80百万円（前年同期比108.1%増）、四半期純利益は9億18百万円（前年同期比169.9%増）となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

#### (半導体)

売上高は346億42百万円で、前年同期より14億51百万円（4.4%）増加しました。

- ・集積回路の売上高は226億10百万円で、前年同期より1億69百万円（0.7%）減少しました。  
これは、パソコン向けMPUが減少したためです。
- ・半導体素子の売上高は120億32百万円で、前年同期より16億21百万円（15.6%）増加しました。  
これは、産業機器向けパワー半導体が増加したためです。

#### (システム情報機器)

売上高は258億72百万円で、前年同期より9億36百万円（3.8%）増加しました。

これは、パソコンや組込み機器向けソフトウェアが増加したためです。

#### (電子部品他)

売上高は72億66百万円で、前年同期より6億9百万円（9.2%）増加しました。

これは、通信や産業用途向け液晶が増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

#### ① 日本

産業機器向けパワー半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は560億65百万円となり、前年同期より23億48百万円（4.4%）増加し、セグメント利益は9億75百万円となり、前年同期より4億42百万円（83.1%）増加しました。

#### ② アジア

通信用途向け液晶が増加したことにより、外部顧客への売上高は117億16百万円となり、前年同期より6億48百万円（5.9%）増加し、セグメント利益は1億71百万円となり、前年同期より85百万円（99.5%）増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は775億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億63百万円増加しました。これは、主に商品及び製品が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は148億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億89百万円増加しました。これは、主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は626億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億73百万円増加しました。これは、主に為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成25年8月26日に公表した数値から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,226	14,052
受取手形及び売掛金	23,295	24,546
有価証券	10,999	6,997
商品及び製品	11,348	14,915
繰延税金資産	119	247
その他	583	1,096
貸倒引当金	△20	△14
流動資産合計	59,551	61,841
固定資産		
有形固定資産	265	242
無形固定資産	602	542
投資その他の資産		
投資有価証券	10,884	13,498
その他	1,188	1,432
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	12,070	14,928
固定資産合計	12,938	15,712
資産合計	72,490	77,553
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,937	12,198
未払法人税等	180	384
未払消費税等	21	43
賞与引当金	110	264
その他	904	607
流動負債合計	10,153	13,498
固定負債		
退職給付引当金	889	905
繰延税金負債	46	379
その他	95	92
固定負債合計	1,032	1,377
負債合計	11,186	14,876

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	37,987	38,131
自己株式	△3,295	△3,295
株主資本合計	61,700	61,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514	1,077
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△962	△323
その他の包括利益累計額合計	△447	754
新株予約権	50	79
純資産合計	61,303	62,677
負債純資産合計	72,490	77,553



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
売上高	64,784	67,781
売上原価	59,181	61,755
売上総利益	5,602	6,026
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	1	△7
給料及び賞与	1,953	1,919
賞与引当金繰入額	181	264
退職給付費用	138	103
賃借料	320	268
減価償却費	119	137
その他	2,274	2,197
販売費及び一般管理費合計	4,988	4,883
営業利益	614	1,142
営業外収益		
受取利息	107	147
受取配当金	39	41
仕入割引	6	8
為替差益	—	0
その他	22	46
営業外収益合計	176	244
営業外費用		
売上割引	1	2
為替差損	100	—
有価証券評価損	—	2
固定資産廃棄損	10	0
その他	15	0
営業外費用合計	127	7
経常利益	663	1,380
特別利益		
投資有価証券売却益	—	15
特別利益合計	—	15
税金等調整前四半期純利益	663	1,396
法人税、住民税及び事業税	322	584
法人税等調整額	0	△107
法人税等合計	322	477
少数株主損益調整前四半期純利益	340	918
四半期純利益	340	918

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	340	918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120	562
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△116	639
その他の包括利益合計	△236	1,201
四半期包括利益	103	2,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	103	2,120
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

① 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	53,716	11,067	64,784	—	64,784
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,739	168	3,908	△3,908	—
計	57,456	11,236	68,692	△3,908	64,784
セグメント利益	532	86	618	△4	614

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,065	11,716	67,781	—	67,781
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,835	103	4,938	△4,938	—
計	60,900	11,819	72,720	△4,938	67,781
セグメント利益	975	171	1,147	△4	1,142

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

平成25年11月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 600,000株 (上限)  
(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 2.3%)
- (3) 株式の取得価額の総額 720,000,000円 (上限)
- (4) 取得期間 平成25年11月29日から平成25年12月30日まで
- (5) 取得の方法 市場買付

4. 補足情報

(1) 品目別売上高

		前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)		増減額 (百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
半導体	集積回路	22,780	35.1	22,610	33.4	△169
	半導体素子	10,410	16.1	12,032	17.7	1,621
	小計	33,190	51.2	34,642	51.1	1,451
システム情報機器		24,936	38.5	25,872	38.2	936
電子部品他		6,656	10.3	7,266	10.7	609
合計		64,784	100.0	67,781	100.0	2,997